



令和の年に思いをよせて～季節はめぐる～

令和2年度の始まりは、休校期間長引き、慌ただしい中でのスタートとなりました。100年に一度の大惨事、世界中が不安になる中で、あらためて人と人とのつながり、お互いに協力することや助け合うこと、そして励まし合うことの大切さについて、日々、多くの人が感じているのではないのでしょうか。学校においても「新しい生活様式」のもとでの日常生活になります。今までの習慣と異なる部分を習得するために戸惑うこともあると思いますが、より一層、お互いが「思いやりの気持ち」をもって行動することが求められますね。

このように、私たちを取り巻く環境が目まぐるしい変化の中にあっても、必ず季節は移り変わります。昨年5月、平成から「令和」へと元号が変わり、季節はめぐり5月、初の学年度のスタートとなりました。

「令和(れいわ)」という元号は「万葉集(梅花の歌)」から引用されたものです。「初春の令(れい)月(つき)にして 気淑(きよ)く風和(やわらぎ) 梅は鏡前の粉を披(ひら)き 蘭は珮(はい)後の香を薫す」という歌です。

「新春の美しい月、空気は美しく風はやわらかに・・・梅は白く咲き・・・蘭はよい香りをただよわせている」との意味です。

古の人々は、どのような環境下でも季節はめぐり、移り変わることを知っていました。寒く厳しい冬を耐え忍び、ふと見上げると月は美しく地上を照らし、やがて新芽は息吹き花が咲き、風はやわらかに春の訪れを感じられることを。

どのような環境にあっても、興南中学校の皆さん一人ひとりがぶれずに足元を見据え、実に学校生活を過ごし、たくましく成長することを願い、今年の目標は「凡事徹底(時を守り・場を淨め・礼を正す)」です。時間の管理、身の回りの整理整頓、そして礼を守り、未来を見つめ、心を収め、着実に自分自身の道を歩むことができるように学校生活での様々な場面で「凡事徹底」を心がけていきましょう。その行動が「心の成長」につながります。

保護者の方々も先生方も皆さんと同じく、清々しい春の息吹から季節は巡り、初夏の薫風を感じられることを、喜ばしく思っています。新年度も「令和」にふさわしく「美しくやわらかに(令和)」スタートし、興南中学校としての「興南スタイル」を築いていきましょう。

中学教頭 仲尾次尚子



「新生活」始まる♪入学式・始業式♪

「おはようございます」という明るい挨拶と、生徒たちの笑い声が久しぶりに響いた興南学園。新しい生活の幕開けです。わくわくしますね。学校通信「Tomorrow」という名前のとおり、今年度も、明日も学校に来たくなる、希望のある配信をしていきたいと思えます。

ようこそ！興南学園へ！入学式！！

21日、第二体育館で挙行された「第36回興南学園入学式」。緊張と希望の入り混じった表情で初めて会う級友たちに囲まれて、新入生たちは落ち着かない様子でした。

式では我喜屋校長から入学許可が宣言され、在校生代表の佐喜眞生徒会長から歓迎の挨拶がありました。新入生代表として1年4組稲福秋花さんは「未来への選択肢が広がり、将来の夢に近づける」と興南学園への希望を高らかに挨拶してくれました。157名の新しい仲間たち。興南学園へようこそ！※挨拶は学園HPで視聴できます。



始業式！各教室からのスタートです！！

21日、密集をさけるために異例の各教室で始まった令和2年度始業式。我喜屋校長も職員室から校内放送で挨拶。「日々変わる中での新学期のスタート。令和の名にふさわしい感性、美しくやわらかな思考で、具体的な計画・積極的な行動をしていこう。安全・安心を心掛けて健康的に学園生活を充実させましょう。頑張ろう！」というメッセージを生徒に届けました。

そのあとは身なりの検査と学年集会を実施。久しぶりの登校でしたが、級友たちとの再会に楽しそうな様子を見せていました。



新しい登校スタイルを！！

登校してきた生徒たちを笑顔で玄関お出迎え...の先生方が手に持っているのは消毒用のアルコール！！「おはようございます」と同時に手指消毒。こんな様子が当たり前になってくるんですね。その他にも、水筒持参・マスク着用・検温・喚起...など生活の新しいスタイルをみんなで確立していきましょう。みんなが帰ると先生方は校舎のお掃除頑張ります！

